



あぶ小だより

須賀川市立阿武隈小学校
第46号
令和3年1月22日
☎ 76-5135

1月5日からの3学期は、とても早い始まりに感じましたが、過ぎてみれば順調に3学期をスタートし、3週間を過ぎようとしています。しかし、年末から心配されていたコロナウィルス感染症の拡大が現実のものとなり、学校でも改めて「注意喚起」と「感染症対策」に気を付けています。なかなか収束の見通しが立たないところですが、ワクチン接種が可能になるころには少し落ち着きを取り戻すのでしょうか。

いずれにしても、今年度の最後の3学期ですが、修了式、卒業式も通常行ってきたようにはできないのではないかと感じてきました。でも、年度の最後、それぞれの学年の学習内容をしっかりとめ、学級の友達との交流をより深めて締めくくりたいと思います。ご家族の皆さんを含めて「体調管理」に気をつけ元気に過ごしていけるよう願っています。

新春書道席書大会は12名が入賞

表彰～おめでとうございます～

市議会議長賞

1年 薄井 陽向

須賀川ユネスコ協会賞

6年 本田 琳子

推薦

1年 金澤 茉莉

3年 柴原 菜乃

4年 薄井 愛奈

金賞

1年 大和田 渚

2年 小山田 紗衣

3年 羽田 希望

5年 羽田 夢香

6年 西楨 美琴

6年 深谷 結菜

6年 緑川 衣真

6年生「中学校生活を聞く会」を実施



1月18日(月)に、「中学校生活を聞く会」が本校で行われました。第二中学校から先生1名と本校卒業生の有賀祐希さん(2年生)、吉田真悠さん(1年生)が来て中学校生活について話してくれました。

6年生は、希望に胸をふくらませているところですが、現在、コロナ禍で様々な制約の中での生活を余儀なくされています。中学校生活もまた同様に制約が課されており、中学校の先生からは、その説明がされていました。中学校は、二小、柏城小、そして本校の阿武隈小3校が集まる大規模校なので、きまりを守ることがとても大切だということを感じていたようです。

今回説明をしてくれた「スポーツ大会」については、実は今年に行くことができなかったもので、1年生の吉田さんは経験していません。そんな中説明をしているので、なかなか実感が伴わず難しかったということでした。

ぜひ、来年度はいつもの学校生活にしたいものです。

「新しい生活様式」をふまえた学校の行動基準

県では、感染状況が「ステージⅢ」との見方を示しました。このステージⅢは、「新しい生活様式」のマニュアルでは、「レベル2」と「レベル3」の両方を含んでおり「拡大局面」に向かっているため、一般医療に大きな支障が発生することを避けるための対応が必要となります。

そのようなことから、現時点では、

※ 鼓笛の(自主)練習も自粛する

※ なわとび学習も団体練習は行わない

など、1学期始めの頃の対応に戻ってきています。2月7日を目途に対応について再度検討することになると思います。このような現状であることを保護者の皆様にはご理解いただき、学校も家庭もお互いに気をつけていきたいと思っています。

授業参観についても、前回のように「分散参観」としました。懇談会を開催するつもりでしたが、懇談会を中止いたします。当日は、5校時で終わりますので、担任との話し合いを持ちたい方は事前に連絡していただければ対応いたしますので、担任まで連絡をお願いします。

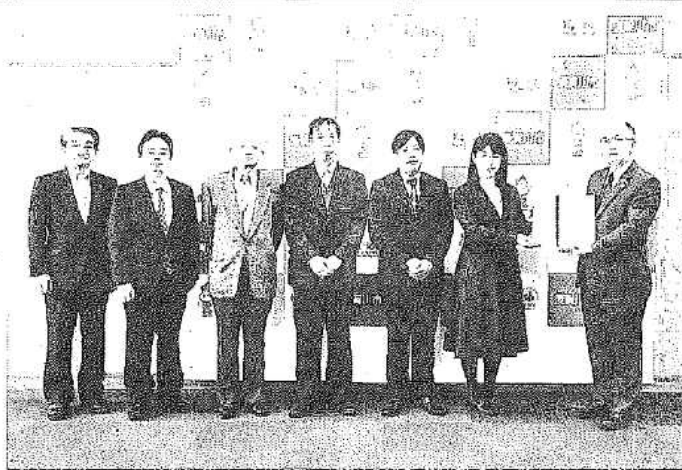
学校の活動の様子はホームページでもご覧いただけます

信号機設置など5項目

阿武隈小 P T A が市に要望書

阿武隈小 P T A (羽田香世子会長) 役員らは27日、市役所を訪れ、橋本克也市長に「交通安全対策に関する要望書」を提出した。羽田会長、橋本武則後援会長、糸井美重、近内透両同校評議員が訪れ、斎藤秀幸、鈴木正勝両市議が同席した。

同校区内の横断歩道や信号機設置などの対策を図るよう、保護者を中心とした858筆の署名簿と写真を添えて要望した。内容は①通学路歩道のデリネーター反射材が壊れているため早急な設置②スクールゾーン、横断歩道を分かりやすく③交差点の中心にクロス路面標示④交差点すべてに横断歩道、スクールゾーンか



橋本市長に要望書を手渡す羽田 P T A 会長

止まれる路面標示設置
⑤押しボタン式の信号の設置の5項目。

橋本市長は「子どもたちの安全確保は市にとっても重要な課題。要望書に沿った対応が出来るようまずは市で早急に検討していく。またドライバーに対し

ても学校近くだということを知ってもらおう方法も検討する」と説明した。

昨年、保護者の皆様には、交通安全対策について署名をいただいておりますが、このほど須賀川市当局に申し入れを行いました。

P T A 会長の羽田さん、後援会長の橋本さん、学校評議員の近内さん、糸井さんなどが直接市長に申し入れいたしました。

上の写真は、そのときの記事です。

皆さんの活動のおかげで、現在デリネーター反射材が新しくなり「反射」するようになりました。

校内ばしろう賞 一月

特選 五年 水野 雄登

つららたち

おれがながいと

せいくらべ

入賞 一年 おおわだ なぎさ

たからものかぞくとすこすおしよがつ

一年 すずき りひと

ゆきだるままるくてかわいいとけないで

二年 さとう しおん

ゆきのみちぼくのあしあどつづいてる

二年 はなみ りの

ふつくとパンクしそうなおもたち

二年 やぶき じょう

ゆきだるまさむいなかでもえがおだね

三年 阿久津 愛美

書きぞめで一文字一文字深こきゅう

三年 佐藤 陽菜

冬の朝ふとんがわたしをつかまえた

四年 松崎 悠玖

小正月健康願って小豆がゆ

四年 佐藤 煌榮

冬の空きれいにかぶオゾンざ

四年 佐藤 夢依

おぞうにで一番好きなのしょうゆ味

五年 有我 蘭

しまいにあたまかじられねがいごと

六年 佐久間 美月

くつのあとたどって歩く冬の道

六年 森 心花

湖と空に太陽大鏡

六年 小林 莉子

正夢でコロナがなくなる世界なれ